

## 基礎英語講読Ⅰ

2単位 (選択必修 (B)) 2年 (前期)

衣川 仁・准教授 / 人間文化学科

【授業目的】現代社会において、英語は国際的な共通語という役割をもっており、英語で文献を読む能力はどのような分野に進む学生にとっても必要になっている。いまや異文化を理解するだけでなく、自国の文化を外国に発信する場合も、英語の能力は重要となっている。人文科学や社会科学分野の英語文献を読み、英語の文章を読む力を身につけると同時に、それらの分野の基礎的な知識を身につけることを目指す。基礎外国語基礎演習(英語)Ⅰ・Ⅱで習得される英語の実用的な運用能力とも関連させて、英語の文章を読む力を養う。

【授業概要】人文科学や社会科学分野の文献・資料を英語で読み、英語の文章を読む基礎的読解力を身につけると同時に、それらの分野の基礎的な知識を身につける。具体的には、スポーツ科学、国際経済学、環境政治学、哲学思想、現代日本文学、社会学の分野に関する英語文献や英字新聞・インターネットの記事などの資料を活用して英文を読む訓練を行う。英語文献を通じて人文科学や社会科学などを広く学び、現代社会のさまざまな知識、考え方を学ぶと共に、専門の基礎となる英語文献を読むための基礎的読解力をつける。

【キーワード】英語、講読、読解力

【関連科目】『**実用外国語基礎演習Ⅰ(英語)**』(0.5)

【到達目標】広く英語の文章に親しみ、辞書を使えば普通程度の専門書を理解できる読解力を身につけることを目指す。また多読、精読なども行い、語彙力をつけることも目指す。

【授業計画】

1. ガイダンス
2. 日本史・日本文化に関する基礎知識を学ぶ
3. 英語文献を講読する。取り上げる文献・資料としては、以下のようなものを予定している。
4. 日本文化に関する英語文献—史料に基づく考察—
5. 日本史に関する英語論文—日本語文献との比較—
6. 日本中世の寺社勢力に関する英語文献—多様な資料を使って—
7. その他、日本文化・日本史に関する英語文献を素材として進めたい。

【成績評価】授業への取り組み、課題などを総合的に評価する。

【再試験】無

【教科書】適宜配布する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220000>

【連絡先】

⇒ 衣川 (088-656-7153, kinugawa@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日10時30分~12時)